

シングルマザー世帯の現在と未来

子どものウェルビーイングを支える社会の実現

子どもの貧困対策としてさまざまな施策が講じられていますが、ひとり親世帯の4割以上は依然として貧困にあり、生活のやりくりや子どもの進学面でも困難に直面しています。そうしたなかで2026年4月からは改正民法が施行され、法定養育費制度が導入されるなど、ひとり親を取り巻く環境にも大きな変化が起こることが予想されます。

本シンポジウムでは、シングルマザー世帯の子どもの生活実態、母親の仕事と子育ての葛藤についての最新の研究成果もまじえて、子どものウェルビーイングを実現するための施策のありかたを展望します。さらにパネルディスカッションを通じて議論を深め、実践的な政策提言につなげることを目指します。



2026年

2月4日(水)14:00-17:00

(開場 13:30)

プログラム

- 14:00 趣旨説明 大石 亜希子 本計画研究代表/千葉大学教授
- 14:05 **第1部 講演**
- 14:05 末盛 慶 日本福祉大学教授
「シングルマザーの家族生活と仕事：
ジェンダーとインターセクショナルリティ」
- 14:30 鈴木 佳代 愛知学院大学教授
「ひとり親世帯の中高生の将来展望
——なぜ貧困が再生産されるのか」
- 14:55 池田 清貴 弁護士・くれたけ法律事務所
「家族法改正のキーポイント」
- 15:20 大石 亜希子 千葉大学教授
「養育費制度の問題点と最低保証養育費の提案」
- 15:45 休憩(15分)
- 16:00 **第2部 パネル討論**
- 17:00 閉会



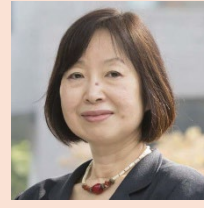
末盛 慶
日本福祉大学教授



鈴木 佳代
愛知学院大学教授



池田 清貴
弁護士



大石 亜希子
千葉大学教授

どなたでもご参加いただけます。
定員：対面 40名/オンライン 100名
参加無料・要事前申込
申込締切：2026年1月26日(月)
以下のフォームからお申込みください。
<https://forms.gle/zeYVcKo7DQq693M88>



Google Mapで
AP新橋
までの
【経路】を
検索できます

会場: AP新橋 4階F会議室

東京都港区新橋 1-12-9 新橋プレイス

問い合わせ先: 千葉大学大石研究室
oishi"at"faculty.gs.chiba-u.jp
"at" を@に変えてください。

